



ひとこと告知板

みなさんからの投稿コーナーです

●日本が生んだ世界的クラシックギタリスト 福田進一の今を聴く

日本のクラシックギター界のトップに君臨し、今もなお世界中を駆け回っているギタリスト・福田進一。ヨーロッパでも即日完売となる圧倒的な演奏をお楽しみください。

賛助出演：上垣内寿光

曲目：モーツァルト「魔笛」の主題による変奏曲Op.9 (F.ソル)、他

▶時／6月10日(日)17:00～

会／エリザベト音楽大学 ザビエルホール

料／全席自由 4,000円、大学生以下2,000円(当日共に+500円)

問／実行委員会 TEL.080-1647-6782 ✉gaichiguitar@me.com



●広島国際学院高等学校吹奏楽部 第30回定期演奏会

節目の年である今年の定期演奏会はゲストに作曲家の小長谷宗一先生をお迎えし、この30年を思い出と共に音楽で奏でるステージになっています。

プログラム：《第一部》バレエ組曲「ホルト」より、他

《第二部》企画ステージ「LOOK BACK HEISEI!!」

指揮：中島洋治

▶時／6月17日(日)14:00～ 会／広島文化学園HBGホール

料／全席自由800円(未就学児無料)

問／広島国際学院高等学校(中島) TEL.082-823-3401



●牧登視生 テノールリサイタル IV

広島在住のテノール牧登視生の9年ぶり4回目のソロリサイタル。古典の大家ハイドンと近代の個性的な4人の作品、豊かな才能によって生み出された魅惑的な歌曲の数々を心ゆくまで味わっていただきます。ピアノは柳田信策。

曲目：レスピーギ作曲「昔の歌に寄せて」、他

▶時／6月17日(日)15:00～ 会／日本基督教団 広島流川教会

料／全席自由 2,000円(当日券有り) 問／牧 TEL.082-284-5523



●アンサンブルをかし オカリナコンサート vol.3 ～土の音に魅せられて～

私達はオカリナ講師の4人グループです。オカリナアンサンブルに、ピアノ、ミニハーブ、デュエットオカリナも交え、楽しんで頂けるコンサートを目指して活動中。犬年に因んだ曲も演奏します。曲目：トルコ行進曲、口笛吹きと犬、他

▶時／6月22日(土)13:30～ 会／東区民文化センター スタジオ1

料／全席自由 2,000円 問／佐々木 TEL.090-6431-8219



●湯山比呂子コーラスグループ Ciao! ちゃーお 第6回コンサート

声楽家・湯山比呂子が指導する7つのコーラスグループが集結し、約100名の会員が出演します。各コーラスグループが幅広いジャンルの曲を歌った後、フィナーレは、「流浪の民」「百万本のバラ」「お祭りマンボ」を出演者全員で合唱します。途中、会場の皆さんと大合唱するなど、会場と一体となつてのコンサートを目指しています。どうぞ、一緒にゆったりとした午後のひと時を過ごしましょう。

▶時／6月24日(日)13:00～ 会／広島県民文化センターホール

料／無料 問／実行委員会本部 佐藤 TEL.082-277-0824



■ひとこと告知板 投稿募集

「イベント告知」「メンバー募集」など、市内で活躍している文化団体・サークル・個人の方などのスペースです。掲載希望の方は掲載文(タイトル・紹介文・時・所・¥・間で200字程度)、写真やイラスト等とともに、掲載希望月の前々月20日までにお送りください。TEL.082-244-0750



Letter

Mail Box

みなさんからの便りです

●植物公園リニューアル

42年ぶりのリニューアルを楽しみに、植物公園に行ってきました。大温室に入って今迄と違った明るさと開放感に、思わず「ワー」と声を上げました。日本一のパオパブは、高さ5mもあり、手(枝)を広げて待っていてくれる様にどっしりと立っていました。オーストラリアからこの地に来る迄の多くの方々の協力、パオパブの生命力、自然との共生などたくさんさんの感動を頂きました。(安佐南区 ピースさん)

☆待ちに待ったリニューアルオープン。日本一のパオパブは迫力がありますね。包み込まれてしまいそうな雰囲気、見ているだけで元気がもらえそうです。(編)

●ネコづくしの日

ひろしま美術館「ねこがいっぱい ねこアート展」へ夫婦で行って来ました。私達は犬の猫好きなので、会期前に募集していた猫の写真ももちろん郵送済みです。人にそっと寄り添う猫、人のそばでただじっとたずむ猫、ときには野生に戻り躍動感あふれる猫、絵画に隠された秘密などワクワクしました。鑑賞後、カフェ・ジャルダンでの期間限定メニューもネコづくしのセットで幸せな一日となりました。(西区 福嶋厚子さん)

☆猫の様々な一面が垣間見られた、猫好きにはたまらない展覧会でした。猫と人との繋がりは永遠のテーマです。(編)

●「阿部展也—あくなき越境者」を見て

どしゃ降りの雨の中、比治山の階段を昇りつめて、現代美術館へ出かけた。いつも美術ファンにこびない企画展を続けている現美にあって、今回の特別展「阿部展也—あくなき越境者」は特にインパクト大だった。太平洋戦争(1941～1945)をはさんで、戦前～戦後にかけてのめまぐるしい激動の時代、さまざまなジャンルや分野を縦横無尽に泳ぎ渡った活動は実にアグレッシブといえる。特に、フィリピンでの「報道写真家」としての活動が、阿部の根幹になっているのでは?と思った。(福山市 平井悦夫さん)

☆初期から晩年にかけて、時代や経験とともに作風が変化していく様子は見てたえががありますね。写真作品は当時のフィリピンやインドの様子がよく分かりました。(編)

●母校の星

私は、今から6年前まで奈良県の寺院で働いていましたが、いろんな事情を鑑み、依願退職した翌年の事、楽しみと言えば、自宅の近くで毎年5月のひろしまフラワーフェスティバルでスターを拝見することでした。一番良い感じと思ったのは、洲上里奈さんの健気な姿でした。特に、去年の西区横川のカジルフレストのステージでは、あの荻野目洋子さんの声を思わせる美声で、本当に納得のいく音感には、懐かしみもあるとともに、爽やかに感じることもあって、あの日は充実感があふれていました。(中区 佐藤公宣さん)

☆地元・広島を中心に活動中の洲上里奈さん。さわやかで実力のあるシンガーですよ。6月17日にはメジャーデビュー4周年記念ライブも。これからますます活躍してほしいですね。(編)

■お便り大募集 イベントの感想、身近な出来事などを200字程度に

まとめて表紙右上の宛先に「to you Mail Box」係と書き添えて郵送・FAX・Eメールでお送りください。抽選で以下をプレゼントします。(プレゼント名を明記)

【プレゼント】●第17回広島国際アニメーションフェスティバルTシャツ(5名様 希望の色[白/黒]とサイズ[XS/S/M/L/XL]を明記)※詳細→P1 鑑賞券●第6回新県美展(5組10名様)※詳細→P.3

●第39回広島市新人演奏会(5組10名様)※詳細→P4 ●アステールプラザ神楽鑑賞会(2組4名様)※詳細→P4 ●特別展「モダンアート再訪-

タリ、ウォールから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展」(5組10名様)※詳細→P4 ◆締切/6月10日(日)※当日消印有効